

UEDA MOVIE THEATER JOURNAL

vol.39

TAKE FREE

2020.NOV

11

上田映劇 ジャーナル

映画に演劇、美術や音楽
街のアートを楽しむための冊子

Movies, plays, art and music
Booklet for enjoying the art of the city



表紙切り絵『ニュー・シネマ・パラダイス』より

上田映劇 今月の PICK UP MOVIE

『パブリック 図書館の奇跡』

【コラム】私たちの図書館を育てよう 文：田村志津枝

EIGEKI COLUMN, SHOP, BOOKS, ART WORKS, etc....

本誌に掲載されています上映、企画については、新型コロナウイルス等の状況により急遽中止・延期等させていただく場合がございます。
その都度 HP 等でお知らせさせていただきます。ご了承くださいませ。



PICK UP MOVIE



© EL CAMINO LLC. ALL RIGHTS RESERVED.

パブリック
図書館の奇跡

私たちの図書館を育てよう

〔2018 年／アメリカ／英語／ 119 分〕 製作・脚本・監督・主演：エミリオ・エステベス 出演：アレック・ボールドウィン、ティラー・シリング、クリスチャン・スレイター、ジェフリー・ライト、ジェナ・マローン、マイケル・K・ウィリアムズ、チェ “ライムフェスト” スミス

“忘れられない夜になる”

大寒波の夜、行き場を失くした
ホームレスたちが立てこもり！？
図書館員の勇気があなたに《希望》を届ける――

〔解説〕ある公共図書館の元副理事がロサンゼルス・タイムズに寄稿したエッセイにインスピレーションを得て、完成までに 11 年を費やし監督したのは名優エミリオ・エステベス。米オハイオ州シンシナティ。記録的な大寒波により、緊急シェルターがいっぱいで行き場がないホームレスの集団が図書館を占拠した。突如勃発した大騒動に巻き込まれたひとりの図書館員の奮闘を軸に、笑いと涙たっぷり、予測不可能なサプライズも盛り込まれた感動作。主人公の勇気ある行動は、今を生きる私たちにそっと語りかけてくるような問いかけであり、あらゆる観客の胸に響くに違いない。



〔あらすじ〕米オハイオ州シンシナティの公共図書館で、実直な図書館員スチュアートが常連の利用者であるホームレスから思わぬことを告げられる。「今夜は帰らない。ここを占拠する」。大寒波の影響により路上で凍死者が続出しているのに、市の緊急シェルターが満杯で、行き場がないというのがその理由だった。約 70 人のホームレスの苦境を察したスチュアートは、3 階に立てこもった彼らと行動を共にし、出入り口を封鎖する。それは“代わりの避難場所”を求める平和的なデモだったが、政治的なイメージアップをもくろむ検察官の偏った主張やメディアのセンセーショナルな報道によって、スチュアートは心に問題を抱えた“アブない容疑者”に仕立てられてしまう。やがて警察の機動隊が出動し、追いつめられたスチュアートとホームレスたちが決断した驚愕の行動とは……。

〔上映日程〕 11/28~12/11（休映：11/30、12/7）
◎文部科学省選定（青年向き、成人向き）

私は図書館が好きだ、あの本に囲まれた空間が。この映画を見て、あらためてそう気づく人が多いのではないか。図書館は知らぬ間に多くのものをもたらしてくれる。

公共図書館はその町の顔でもある。映画に出てくるシンシナティの図書館は、他市と同様にアメリカの貧富の格差の深刻さをあらわにしている。けれど一方では、図書館が市民にとっても慕われているのもよく分かる。市民は尋ねたいことを率直に図書館員にぶつける。なるほど、図書館員は本が好きだけでなく人間が好きでないと務まらない仕事だ。

主人公の図書館員スチュアートも「本は僕をしらふにして、立ち直らせてくれた」と言う。ちなみにスチュアートを演じるエミリオ・エステベスは監督・脚本も担当しているが、80 年代には輝かしい青春スターだった。本作での、訳ありの前歴がある地味な公務員への変身ぶりは見事というしかない。その彼に、大寒波襲来の予報が出た夕刻、難問が降りかかる。凍死を恐れた常連のホームレスたちが、夜間図書館に居座ることに決めたのだ。

スチュアートは右往左往するばかりだ。警察の強硬派は、不法占拠者は催涙ガスを使ってでも排除するとの姿勢だ。そうなればホームレスたちは命の危険に直面する。事態は緊迫の度を増していく。そしていよいよ武装警察が図書館に強行突入しようとしたその瞬間、スチュアートとホームレスたちがとった行動といたら。それはまさに無抵抗・非暴力の極み。しかも強面の警察も、「まいった」と言うしかないものだった。

公共図書館は、あくまで弱者に寄り添うものであってほしい。その人たちが声をあげれば、図書館の可能性は無限に広がる。図書館職員にも利用者にも是非見てほしい映画だ。

tamura shizue
田村志津枝

ノンフィクション作家。一方で大学時代から自主上映や映画制作などに関わってきた。1977 年にファスビンダーやヴェンダースなどのニュー・ジャーマン・シネマを日本に初めて輸入、上映。1983 年からハウシャオシエンやエドワード・ヤンなどの台湾ニューシネマ作品を日本に紹介し、その後の普及への道を開いた。

上田映劇

からの お知らせ

特別会員（ゴールド会員） 新規・更新受付終了のお知らせ

日頃よりご愛顧いただき、誠にありがとうございます。
この度、2020 年 11 月 30 日を持ちまして、特別会員（ゴールド会員）の新規及び更新の受付を終了とさせていただきますこととなりました。なお、現在ゴールド会員特典の年間パスポートをお持ちの方は、受付終了後も有効期限内はご利用いただけます。※一部特別興行作品などは除く。シルバー会員につきましては、2020 年 12 月 1 日以降、「上田映劇特別会員」に名称を変更し、引き続き受付を行って参ります。

これまで特別会員（ゴールド会員）として、当館を支えてくださった皆様、誠にありがとう ございました。2017 年から定期上映を復活した当館に、映画館で映画を観るという文化を再び根付かせてくださった皆様に深く感謝しております。これからも皆様にお楽しみいただけるよう国内外の良質な作品を上映して参りますので、今後共よろしくお願ひ申し上げます。



映画『もうひとつの明日へ』 上映会開催のお知らせ

"もし、いま世界からお金がなくなったとしても、豊かな暮らしのヒントはここにあるー" 2000 年から上田市で持続可能な経済のあり方を模索しながら活動を続けてきた地域通貨ま〜ゆ。環境破壊、格差社会、気候変動などが課題の今日、誰もが安心して暮らし続ける地域をつくるために何が出来なのか。ま〜ゆの活動を通して、みなさんと一緒に考えるためのドキュメンタリー映画『もうひとつの明日へ』が完成しました。下記のとおり、先行上映会を上田映劇で行います。

日時：11 月 8 日（日） 開場：13 時
第 1 回上映：13：30～／監督挨拶&トーク：14：50
第 2 回上映：15：30

料金：1,000 円（要予約） 定員：100 名

チケット予約&問合せ 0268-27-3186（安井）

うえだ子どもシネマクラブ

上田映劇では、学校に行かない・行けない子どもたちのための新たな「居場所」として映画館を活用する取り組みを今年度よりはじめました。毎月 1 作品、上田映劇のスタッフがセレクトした選りすぐりの作品を上映していきます。上映会には子どもたちや保護者のみなさま、そして教育に関わるみなさまや支援に関わるみなさまをご招待しています。上映会では待学園の生徒によるコミュニティカフェもオープンしています。

次回上映会は下記の日程で開催します。

第 4 回うえだ子どもシネマクラブ
『ニュー・シネマ・パラダイス』
日時：11 月 26 日（木）
時間：①10:00～ ②14:00～
上映後、バックヤードツアーあり！

詳細はこちらから↓



EIGEKI COLUMN

第 36 回 「〇〇のはなし」

散髪の話



1 月 24 日から髪の毛を切っていなかった。その日は仲良くしているバンドのライブを聴きに行った日なのでよく覚えている。あの時はまだみんな、マスク付けないでギューギューになってライブを聴いていた。それからあれよあれよと日々は思いもよらないように転がり、そのあいだ私の髪は伸び放題になっていた。しかし近ごろ、季節の変わり目だから（？）なのか、どんどん髪が抜け落ちて、床じゅう毛だらけになった。そこでようやく重い腰を上げて、この厄介な剛毛のことを一番理解してくれている、10 年以上行きつけの美容室へ行ってきた。

「いつも通り、短く」と頼むと、美容師さんはすごい速さでバッサバッサ髪を切り落とした。私の髪は額から頭のてっぺんにかけて特にモリモリ生えていて、伸ばし放題期間中はその部分を金太郎みたいに上にまとめていた。その部分も、あっという間に刈り取られてすっかり軽くなった。

美容師さんに「夏は何してた？」と訊かれ、はて何をしてたんだっけ、とすぐに思い出せなかった。小さな仕事の準備をしたり、編集仕事をしたりしたけど、なんだかぼんやりしていて、1 月のライブのほうがよっぽど最近のことに感じられた。結局「映画観てました」と答えた。

切り終わって、洗ってもらったら、美容師さんが「あれ？こんなに立ってたって？」と前髪を気にした。確かにずいぶん毛が起立していた。どうやら、数か月ずっと金太郎状態にひっ詰めていたあいだに、毛穴の形が変わったらしい。本当にあっという間に、2020 年も終わりが見えてきた。おかしな 1 年で、私の日々の記憶は臍気だけれど、毛穴の形状記憶は思った以上に強力らしく、未だに朝起きると必ずツンツン頭になっている。

tsuruoka keiko

鶴岡 慧子 映画監督

長野県上田市出身。当劇場理事。
初長編作品『くじらのまち』が、PFF アワード 2012 においてグランプリ & ジェムストーン賞を W 受賞、その後世界各国の映画祭にて上映される。2015 年『過ぐる日のやまねこ』で劇場デビュー。最新作は西加奈子の同名小説が原作の『まく子』。

第 18 回

ちょっとひと息



先日、東京宝塚劇場で舞台を観劇してきました。私が拝見した演目から 100%客席使用ということで、初日という事もあり多くの人で賑わっていました。

念入りの体温チェック、チケットは、バーコードでの本人確認ということで徹底されていて、観劇される方々も順番を守り私語もほとんど無かったように思います。公演は、5 ヶ月遅れで再開ということ、生徒さんも主要メンバー以外は、2 班に分かれ前半日、後半日の交代制という事でした。通常でしたら、知人を見かけたらお声掛けて会話を楽しむところですが、遠目に会釈だけして席に着きました。

舞台が始まると、一気に美しい宝塚の世界に引き込まれました。退団した頃は、楽しんでみるという事が出来ず、みんな大丈夫かなと、ハラハラドキドキして、終演後は、只ならぬ汗をかいていたものですが、今では、すっかり客席に馴染んで宝塚を心から楽しめるようになりました。休憩は、25 分から 35 分に延長されていました。2000 席以上の客席で、人との距離を保ちながらの移動では、この時間は、必要でした。生徒数は、普段の半分の人数とは、思えないほど迫力があり、熱演に魅了されました。

フィナーレを終え、トップスターの方の初日挨拶があったのですが、感極まって号泣していました。その気持ち、本当に分かります。5 ヶ月の公演延長で、やっとここまできて、やっとこの舞台に立てた喜びに感謝しかないという言葉に、私も胸が熱くなりました。

帰り道、宝塚の仲間たちからエネルギーを頂き元気になったことは、言うまでもありません。一步一步進むこと。諦めないこと。継続すること。初心にかえり、素晴らしい初日の夜でした。

tsukikage hitomi

月影 瞳 元宝塚歌劇団・娘役トップスター

長野県上田市出身。上田市観光大使。当劇場理事。
1990 年「ベルサイユのばら」で初舞台。入団 2 年目で新人公演、ヒロインを演じる。1997 年「誠の群像」で星組トップ娘役となる。その後雪組に組替えし引き続きトップ娘役としてミュージカルやショーなどで活躍する。2002 年に「愛燃える / Rose Garden」で退団。退団後は舞台、コンサートや映画など、活躍の場を広げている。

vol.33

気持ち $P \leq D$



監督志望の僕がプロデューサーになって、初めての映画で僕は 6000 万もの借金を負うことになった。一緒に現場をやっていたプロデューサーはどこかに逃げてしまい、その後の責任は全て僕に向けられた。当時、共同テレビという会社に所属しながら映画をプロデュースしていた僕には余りにも大きな金額だった。

撮影所や現像所に頭を下げて、支払いをししばらく待ってもらうことにしたが、一介のサラリーマンプロデューサーに 6000 万を払う術はなかった。幹事会社のテレビ朝日からは一切の補填はない。普段の「どうかなるさ精神」もさすがに発動しなかった。正直、どうしたらいいか分からなかった。頭をかかえていた。その時だった。とある大手芸能事務所のマネージャーさんが僕に会いに来た。そこで「うちのタレントで連続ドラマを作りたいんですが、森谷さんにプロデュースしてもらいたいんです」と言われた。しかし、フジテレビ系列の会社に居た僕には、そのドラマを製作する系列局の作品を作ることは禁じられていた。その人の希望に応じてあげたかった。そこで考えたのが映画会社として存在していたアットムービー・ジャパン（現・アットムービー）での制作を請け負うことだった。僕以外にプロデューサーに立ってもらい、台本作りやスタッフィング等はボランティアで参加することにしたらどうか？そこにはもちろん、6000 万をどう返すか？という事も頭をよぎっていた。連ドラを請け負う事で少しでも利益が生まれれば、借金を返す事が出来るかもしれない。窮地に追い込まれると人はいつにない頭を使うものだ。こうして、僕は後方支援という形での参加でその連続ドラマは制作に入っていった。映画を一本しか作った事のない、借金を抱えた小さな会社がゴールデン帯の連ドラをいきなり作る事になったのだ。無事に撮影を終え、そのドラマは黒字で完了し、僕は借金を返す事が出来た。今考えるとかなりなウルトラ C で乗り切ったと思う。その時からだった。僕の中にある決意がふつふつと湧き出していたのは…。（つづく）

moriya takeshi

森谷 雄 プロデューサー / 映画監督

愛知県生まれ。株式会社アットムービー代表。当劇場理事。
「天体観測」(フジテレビ)、「ザ・クイズショウ」(日本テレビ)、「深夜食堂」(毎日放送)などのドラマをプロデュース。映画作品は『しあわせのパン』(三島有紀子監督)、『曇天に笑う』(本広克行監督)ほか多数。監督作品に『サムライフ』がある。最新作は『ミッドナイトスワン』(内田英治監督)。

MONTHLY LINE UP

現代イタリア映画の傑作



©2019 AVVENTUROSA - IBC MOVIE- SHELLAC SUD -BR -ARTE

マーティン・エデン

[2019年/イタリア=フランス=ドイツ/イタリア語・フランス語/129分]
監督・脚本：ピエトロ・マルチェッロ 原作：「マーティン・エーデン」ジャック・ロンドン（白水社刊） 出演：ルカ・マリネッリ、ジェシカ・クレッシー、デニース・サルディスコ、ヴィンチェンツォ・ネモラート、カルロ・チェッキ

“絶望の青春”

[あらすじ] イタリア、ナポリの労働者地区で生まれ育った貪しい船乗りのマーティンは、ブルジョワの娘エレナに恋したことから文学の世界に目覚め、独学で作家を志すようになる。幾多の障壁と挫折を乗り越えてついに名声と富を手にするが…。果たして彼を待ち受けるのは希望か、絶望か――。

[上映日程] 10/31~11/13（休映：11/2、8~9）



©Fabio Lovino / ©LisaPasqualino

シチリアーノ 裏切りの美学

[2019年/イタリア=フランス=ブラジル=ドイツ/イタリア語・ポルトガル語・英語/152分] R15+ 監督：マルコ・ベロッキオ 出演：ピエルフランチェスコ・ファヴィーノ、ルイジ・ロ・カーショ

“真のプライド。そのために男は命を賭けた―”

[あらすじ] マフィアの争いが激しさを増す中、パレルモ派の大物であるブジェッタはブラジルに逃走。祖国に残された家族や仲間がコルレオーネ派に報復され、ブジェッタも逮捕されてイタリアに引き渡される。帰国したブジェッタにマフィアの撲滅を目指すファルコーネ判事が協力を依頼。麻薬取引と殺人が横行する犯罪組織コーズ・ノストラに幻滅していたブジェッタは、判事への協力を決意する。

[上映日程] 11/7~20（休映：11/9、16）

生誕100年フェデリコ・フェリーニ映画祭

“映画は夢だ。人生は祭りだ。”

イタリアが生んだ偉大な映画監督、フェデリコ・フェリーニ(1920-1993)が誕生してちょうど100年目にあたる2020年。映画のみならず、音楽、絵画、舞台、写真といったあらゆるアートに多大な影響を及ぼした巨匠の代表作6本を集めた「生誕100年フェデリコ・フェリーニ映画祭」。



青春群像

[1953年/モノクロ/107分] 出演：フランコ・インテルレンギ、アルベルト・ソルディ、フランコ・ファブリツィ

[解説] 定職を持たずい加減な生活を送る5人の青年たちの彷徨と旅立ちの物語。自伝的要素の濃い作品として知られ、ヴェネツィア国際映画祭で銀獅子賞を、アカデミー賞では脚本賞にノミネートされるなど、フェリーニが世界的に認められるきっかけとなった。

[上映日程] 11/14、18、21、24



道

[1954年/モノクロ/107分] 出演：アンソニー・クイン、ジュリエッタ・マシーナ、リチャード・ベースハート

[解説] 旅芸人ザンパノのパートナーとして僅かな金額で買い取られたジェルソミーナ。度重なる暴力やサーカス団の男との出会いや別れを経験しつつもザンパノと行動を共にするジェルソミーナだったが、ザンパノは彼女をあっけなく捨ててしまう。フェリーニの代表作。

[上映日程] 11/14、18、21、24



甘い生活

[1960年/モノクロ/174分] 出演：マルチェロ・マストロヤンニ、アニタ・エクバーク、アヌーク・エーメ

[解説] ゴシップ紙の記者マルチェッロの目を通し、1950年代後半のローマを我が物顔で闊歩する上流階級、カトリック教会、知識人、芸能人たちの退廃的な生活を絢爛に描く。フェリーニ美学の頂点とも言える作品。カンヌ国際映画祭でパルム・ドール受賞。

[上映日程] 11/15、19、22、25



8½

[1963年/モノクロ/138分] 出演：マルチェロ・マストロヤンニ、アヌーク・エーメ、クラウディア・カルディナーレ

[解説] 映画監督のガイドは、新作の構想を練るため温泉地へとやってくるが、一向に作業がはかどらない。次第に彼は過去と現在、現実と幻想の垣根を飛び越えていき…。マストロヤンニがフェリーニ自身を思わせるガイドに扮して繰り広げられるめくるめく映像世界。後の映像作家たちに多大な影響を与えた。

[上映日程] 11/15、19、22、25



魂のジュリエッタ

[1965年/カラー/144分] 出演：ジュリエッタ・マシーナ、サンドラ・ミロー、マリオ・ピス

[解説] 15回目の結婚記念日を迎えたものの、夫の浮気に悩まされ、満たされない日々を送る平凡な主婦ジュリエッタ。ある古い師との出会いをきっかけに彼女の意識は日常生活から解放され、夢と現実を行き来するようになる。[8 1/2]の女性版とも言えるファンタジックな物語。

[上映日程] 11/17、20、23、27



フェリーニのアマルコルド

[1973年/カラー/124分] 出演：ブルーノ・ザニン、マグリ・ノエル、ブベッラ・マッジョ

[解説] 家族やユニークな人々とふれ合いながら大人の世界を覗き込む少年たちの姿が季節の移り変わりと共に大らかに描かれる。70年代のフェリーニ作品の中で特に人気が高く、4度目のアカデミー賞外国語映画賞をもたらした。

[上映日程] 11/17、20、23、27

新旧イタリア映画傑作選

エンニオ・モリコーネ
ジュゼッペ・トルナトーレ

本年7月に亡くなった映画音楽の巨匠エンニオ・モリコーネへの追悼の意を込めて、イタリア屈指の名匠ジュゼッペ・トルナトーレ監督とのタッグから生み出された映画史に刻まれる不朽の感動作にして代表作『ニュー・シネマ・パラダイス』と『海の上のピアニスト』を上映します！



©1989 CristaldiFilm

ニュー・シネマ・パラダイス

[1989年/イタリア=フランス/イタリア語/123分] PG12 出演：フィリップ・ノワレ、ジャック・ペラン、サルヴァトーレ・カシオ、マルコ・レオナルディ、レオバルド・トリエステ、ブベッラ・マッジョ 監督・脚本：ジュゼッペ・トルナトーレ 音楽：エンニオ・モリコーネ

“映画から夢が広がった大切なぼくの宝箱。”

[あらすじ] シチリア島の小さな村にある映画館・パラダイス座。親の目を盗んではここに通いつめる少年トトは、大の映画好き。やがて映写技師の老人アルフレードと心を通わせるようになり、ますます映画に魅せられていくトト。初恋、兵役を経て成長し、映画監督として活躍するようになった彼のもとにアルフレードの訃報が。映画に夢中だった少年時代を懐古しつつ、30年ぶりにトトはシチリアに帰ってきた…。

[上映日程] フィルム上映：11/21~23、28~29
デジタル上映：11/24~25、27、12/1~4

[バックヤードツアー] 11/21~23、28~29 / 参加費：¥500

[鑑賞料金] 特別鑑賞料金（一般）¥1,500 / （シニア）¥1,200
（大学生）¥1,000 / （高校生以下）¥500

* 年間パスポート（ゴールド&シルバー）は利用できません。



©1998 MEDUSA

海の上のピアニスト

[1998年/アメリカ=イタリア/英語/4Kデジタル修復版：121分・イタリア完全版：170分] 監督・脚本：ジュゼッペ・トルナトーレ 音楽：エンニオ・モリコーネ 出演：ティム・ロス、ブルイット・テイラー・ヴィンス、メラニー・ティエリー、ビル・ナン、ピーター・ヴォーン、クラレンス・ウィリアムズ三世

“憶えていますか。あの船上で生まれた奇跡を――”

[あらすじ] 大西洋を巡る豪華客船の中で、生後間もない赤ん坊が見つかった。彼の名は1900= ナインティーン・ハンドレッド。世紀の変わり目を告げる1900年に因んで名付けられた。彼は船内のダンスホールでピアノを演奏し、類稀な即興曲を次々と作り出していった。そんなある日、彼は船内で出会った美しい少女に心を奪われてしまう。彼女が船を去った後、断ち切れない彼女への想いから人生で初めて船を下りることを決意する…。

[上映日程] 4Kデジタル修復版：11/21~27
イタリア完全版：11/28~12/4（休映：11/30）

【特集】
母たちの愛、
物語る身体



エマ、愛の罠

[2019年/チリ/スペイン語/107分] R15+ 監督：パブロ・ラライン 出演：マリアーナ・ディ・ジローラモ、ガエル・ガルシア・ベルナル、パオラ・ジャンニーニ、サンティアゴ・カブレラ

[上映日程] 11/14~27（休映：11/16、26）

“きわめて不道德”

[あらすじ] 若く美しいダンサーのエマはある悲しい事件によって打ちのめされ、振付師の夫ガストンとの結婚生活が破綻してしまう。家庭も仕事も失い、絶望のどん底に突き落とされたエマは、ある思惑を秘めて中年の女性弁護士ラケルと親密な関係になっていく。さらにラケルの夫で消防士のアニバを誘惑したエマは、彼女への未練を引きずる別居中のガストンまでも挑発し始める。3人の男女をことごとく手玉に取り、妖しい魅力で虜にしていくエマの真意は何なのか。その不可解なまでに奔放な行動の裏には、ある驚くべき秘密が隠されていた…。



2019年ロカルノ国際映画祭 最優秀監督賞受賞

イサドラの子どもたち

[2019年/フランス・韓国/84分] 監督：ダミアン・マニヴェル 出演：アガト・ボニゼール、マノン・カルバンティエ、マリカ・リッジ、エルザ・ウリアストン

[上映日程] 11/14~20（休映：11/16）*一週間限定上映

“太古より眠るダンスを、私の悲しみが目覚めさせる”

[あらすじ] 振付師のアガトはイサドラの自伝を読んでいる。自由に踊る子どもたちを、窓から愛おしそうに見つめている。図書室で見つけた舞踊譜と作曲家スクリャーベンの音楽を手がかりに、「母」の踊りと向き合う。「母」の公演を控えた若きダンサーのマノンは、振付師マリカと対話を重ねながら、自らのダンスを探している。マノンは、子どもと離れて暮らすマリカを案じている。やがて公演の日を迎える。「母」を観劇したエルザは、ゆっくりとした足取りで帰路につく。ノートに記したイサドラの言葉を読み、部屋着に着替え、子どもの写真の前で香を焚く。街灯を巡ろうとカーテンに手を掛けたエルザは、その時…。

COMING
SOON

12/5〜『ブックスマート 卒業前夜のパーティーデビュー』、12/12〜『アンダードッグ』『PLAY 25年分のラストシーン』『mid90s ミッドナインティーズ』
12/19〜『フェアウェル』、12/26〜『シラノ・ド・ベルジュラックに会いたい!』、1/9〜『家なき子 希望の歌声』『82年生まれ、キム・ジョン』
1/16〜『トルーマン・カポーティ 真実のテーブル、1/30〜『私をくいとめて』（順次）『れいわ一揆』『Away』.....and more

「ケルトマラソン」開催！

ケルト三部作全作をご覧になった方先着5名に『ウルフウォーカー』のロビンとメーヴのイラストをあしらった非売品トートバッグをプレゼント！

【特集】
アニメーションスタジオ
「カートゥーン
・サルーン」
ケルト三部作！



(C)WolfWalkers 2020

ウルフウォーカー

【2020年／アイルランド＝ルクセンブルク／英語／103分】 監督：トム・ムーア、ロス・スチュアート
声の出演：オナー・ニーフシー、エヴァ・ウィッテカー、ショーン・ピーン 吹替版キャスト：
新津ちせ、池下リコ、井浦新 音楽：ブリュノ・クレ、Kila、オーロラ

“神秘の森の不思議な子。オオカミで人間で私の友だち。”

【解説】 中世アイルランドの町キルケニーでは、人々が森に住むウルフウォーカーについてひそかにささやき合っていた。少女ロビンは、オオカミ退治のためイングランドからハンターの父と共に、キルケニーにやって来る。ある日、父の後を追いかけて森に入った彼女は、人間とオオカミが一つの体に共存し、魔力で傷を癒やすヒーラーでもあるウルフウォーカーのメーヴと出会い、仲良くなる。

【上映日程】 吹替版：11/7〜8、14〜15、21〜23、28〜29、12/5〜6
字幕版：11/10〜13、17〜20、24〜25、27、12/1〜4



©Cartoon Saloon, Melusine Productions, The Big Farm, Superprod, Nariium

ソング・オブ・ザ・シー 海のうた

【2014年／アイルランド＝ルクセンブルク＝ベルギー＝フランス＝デンマーク／93分】 監督：
トム・ムーア 吹替版キャスト：本上まなみ、リリー・フランキー、中納良恵（EGO-WRAPPIN'）

“忘れないで 母さんはあなたのことが大好き ずっと”

【解説】 小さなベンは、いつもいろいろなおとぎ話や歌をしてくれる心優しい母親プロナと、父親コナーと共に海沿いにある灯台の家で暮らしていた。赤ちゃんの誕生を心待ちにしていた彼は、ある晩、母に海の歌が聞こえる貝の笛をプレゼントされ、大喜びして笛を抱きしめたまま眠りに落ちる。翌日彼が起きると、妹のシアーシャを残したまま、母の姿はなくなる……。

11月の土曜限定上映
毎回9時30分から
日本語吹替版のみの上映

【上映日程】 10/31〜11/28

【鑑賞料金】 高校生以下 500 円。お子様連れの大人の方 1 名 1,200 円



©Les Amateurs, Vivi Film, Cartoon Saloon

ブレンダンとケルズの秘密

【2009年／フランス＝ベルギー＝アイルランド／75分】 日本語吹替版キャスト：斎藤楓子、市橋尚史、丸塚香奈、菊池康弘 監督：トム・ムーア 共同監督：ノラ・トゥーミー

“世界を救えるのは、この美しい魔法の本だけ！”

【あらすじ】 9 世紀のアイルランド。スコットランドの島から高名な修道士エイダンが、「聖なる書」を携えてやって来る。エイダンは、少年の修道士であるブレンダンにインクの原料となる植物の実を採ってきてほしいと依頼。ブレンダンは、妖精の少女アシュリンの協力もあり、危険な森で何とか実を採取する。するとエイダンは、ブレンダンに本の続きを書くように頼み……。

11月の日曜限定上映
毎回9時30分から
日本語吹替版のみの上映

【上映日程】 11/1〜29

【鑑賞料金】 高校生以下 500 円。お子様連れの大人の方 1 名 1,200 円

【特集】
青春映画
セクション



©BIF Bruce Limited 2019

カセットテープ・ダイアリーズ

【2019年／イギリス／英語／117分】 監督：グリダ・チャダ
出演：ヴィヴェイク・カルラ、ネル・ウィリアムズ

“ブルース・スプリングスティーンの
ロックに乗せて、僕は明日へ走り出す…”

【あらすじ】 1987 年のイギリス。パキスタン系のジャベドは、家庭のルールや伝統、人々が持つ移民に対する偏見から解放されたいと思っていた。ある日、ブルース・スプリングスティーンの音楽と出会い、彼は、鬱屈した気持ちを吹き飛ばすような楽曲に夢中になる。

【上映日程】 10/31〜11/13（休映：11/2、8〜9）

【特別鑑賞料金】（一般）¥1,500 /（シニア）¥1,200 /（大学生）¥1,000 /（高校生以下）¥500 *年間パスポート（ゴールド&シルバー）は利用できません。



©2020「のぼる小寺さん」製作委員会 ©監修／講談社

のぼる小寺さん

【2020年／日本／101分】 出演：工藤遼、伊藤健太郎 監督：古厩智之
原作：加藤『のぼる小寺さん』（講談社アフタヌーン KC刊）

“乗り越える壁は人それぞれ。
一生懸命も、悪くないかも。”

【あらすじ】 クライミング部の小寺さんは、壁を見るだけでウズウズしてしまうほどボルダリングが大好きだった。クライミング部の隣で練習する卓球部の近藤は、小寺さんと話すとうれしくなり、次第に惹かれていく。しかし、小寺さんに思いを寄せているのは近藤だけではなかった。

【上映日程】 11/14〜27（休映：11/16、26）



©2019 Eagle Rock Entertainment Limited and THIRTEEN Productions LLC

アルプススタンドのはしの方

【2020年／日本／75分】 出演：小野莉奈、平井亜門、西本まりん、中村守里、黒木ひかり 監督：城定秀夫 原作：飯田晶・兵庫県立東播磨高校演劇部

“そこは、輝けない私たちの、
ちょっとだけ輝かしい特等席。”

【あらすじ】 夏の甲子園大会。夢破れた演劇部員の安田と田宮、遅れてやってきた元野球部の藤野、成績優秀な帰宅部女子の宮下が、アルプススタンドの隅で試合を見つめていた。どこかざくしゃくしている安田と田宮、テストで学年 1 位の座を吹奏楽部部長・久住に奪われた宮下、野球に未練があるのか不満そうな藤野。試合の行方が二転三転するに従って、

【上映日程】 11/21〜12/4（休映：11/30）



©2019 Cinetic Creative/NHK/NHK Enterprises

甲子園：フィールド・オブ・ドリームス

【2020年／アメリカ＝日本／94分】 監督・編集：山崎エマ 出演：水谷哲也、佐々木洋、大谷翔平、菊池雄星

“今夏の甲子園は、
海の向こうからやってくる。”

【あらすじ】 2018 年に行われた第 100 回全国高等学校野球選手権記念大会を追ったドキュメンタリー。花巻東高等学校野球部の佐々木洋監督と、彼の恩師である横浜隼人高等学校の水谷哲也監督を中心に、高校野球の魅力に迫る。

1〜週間限定上映 /

【上映日程】 11/21〜27（休映：11/22）

初日、山崎エマ監督の舞台挨拶あります！

上田市
ロケ作品



(C)B2B, A LOVE SUPREME & COPYRIGHT ©HEAVEN PICTURES All Rights Reserved

生きちゃった

【2020年／日本／91分】 R15+ 出演：仲野太賀、大島優子、若葉竜也
監督・脚本・プロデューサー：石井裕也

“すごく 今でも ずっと”

【解説】 妻と 5 歳の娘と暮らす山田厚久がある日会社を早退して帰宅すると、妻が見知らぬ男と情事にふけているところに遭遇。これまで平凡だが穏やかに暮らしていると信じていた厚久は、突然の出来事に動転し感情にふたをすることしかできなかった。その日を境に厚久と妻、幼なじみの武田との関係はゆがみ始め、予期せぬ方向へと転がり出していく。

【上映日程】 11/7〜27（休映：11/9、16、21）



©2019 HE LI CHEN GUANG INTERNATIONAL CULTURE MEDIA CO.,LTD.,GREEN RAY FILMS (SHANGHAI)CO.,LTD.

鷺鳥湖の夜

【2019年／中国＝フランス／111分】 PG-12 監督／脚本：ディアオ・イーナン 出演：フー・ゴ、グイ・ルンメイ、リャオ・ファン、レジーナ・ワン

“孤独に溺れて、闇夜を彷徨う——。”

【あらすじ】 2012 年、中国南部の鷺鳥湖周辺エリアは再開発から取り残され、ギャングたちの抗争が激しくなっていた。刑期を終えてバイク窃盗団に戻ったチョウは、敵対関係にある猫目・猫耳兄弟たちとの争いに巻き込まれた揚げ句、警察官を殺してしまう。指名手配犯となった彼は、自分に懸けられた懸賞金 30 万円を妻と小さな息子に残そうと策を練る。

【上映日程】 11/7〜20（休映：11/9、16）



©2019 Eagle Rock Entertainment Limited and THIRTEEN Productions LLC

マイルス・デイヴィス・スクールの誕生

【2019年／アメリカ／英語／115分】 監督：スタンリー・ネルソン 出演：クインシー・ジョーンズ、ハービー・ハンコック、ウェイン・ショーター、ロン・カーター、カルロス・サンタナ、ジュリエット・クレコ、etc.

“ジャズの帝王。
その真実の姿が、いま暴かれる。”

【解説】 “ジャズの帝王”と呼ばれたトランペット奏者、マイルス・デイヴィスの素顔に迫るドキュメンタリー。音楽史に残る数々のアルバムを発表し、さまざまな音楽に影響を及ぼしたマイルスの音楽や人生について、映像や音源、写真、アーティストや家族などの証言から明らかにする。

【上映日程】 11/28〜12/11（休映：11/30、12/7）



©1980 BROOKS&FILMS LTD

エレファント・マン 4K修復版

【1980年／アメリカ＝イギリス／モノクロ／124分】 監督：デイヴィッド・リンチ 出演：アンソニー・ホプキンス、ジョン・ハート、アン・バンクロフト、ジョン・ギールグッド、ウェンディ・ヒラー、フレディ・ジョーンズ

“僕は動物じゃない。僕は人間なんだ。”

【あらすじ】 19 世紀末、ロンドン。医師トリープスは、街の見世物小屋で象人間と呼ばれていたジョン・メリックに出会う。研究のために彼を病院で生活させるが、やがてメリックの知性と純粋な心に触れ、人間らしい交流が生まれる。

【上映日程】 11/7〜20（休映：11/9、16）

【特別鑑賞料金】（一般）¥1,100 /（大学生）¥1,000 /（高校生以下）¥500 *年間パスポート（ゴールド&シルバー）は利用できません。

初日
舞台挨拶
あり！



© 藤島ももちる・小学館 / メーテレ

本気のしるし <劇場版>

【2020年／日本／232分】 途中休憩あり！ 出演：森崎ウィン、土村芳、宇野祥平、石橋けい、福永朱梨、忍成修吾、北村有起哉 監督：深田晃司

“ふたりなら、堕ちても”

【あらすじ】 日常が退屈なものにしか感じられずにいた会社員の辻一路は、踏み切りで立ち往生していた葉山浮世という不思議な雰囲気漂わせる女性の命を救う。その後も非常識な行動を取り続ける浮世を放っておかず、彼女についていくうちに離れることができなくなる。

【上映日程】 11/28〜12/11（休映：11/30、12/7）※予定

【鑑賞料金】（一般）¥2,300 /（シニア・学生・サービステーマー・会員等一律）¥1,800 * 特別興行作品につき、年パスの利用、その他一切の割引サービスがご利用できません

※舞台挨拶詳細は劇場HPでご確認ください。



©2019 SND, tous droits réservés.

グランド・ジャーニー

【2019年／フランス＝ノルウェー／フランス語・英語・ノルウェー語・デンマーク語／113分】 監督：ニコラ・ヴァニエ 出演：ジャン＝ポール・ルーヴ、メラニー・ドゥーテ、ルイ・バスクス

“君たちの翼は、決して奪わせない”

【解説】 フランスのカマルグで雁の研究に取り組んでいる型破りな気象学者のクリスチャンは、渡り鳥に危険のない飛行ルートを見つけるため、超軽量飛行機を使用するという無謀なプロジェクトに熱中していた。一方、多感な時期を迎えた息子のトマにとって、愛人の父親と田舎でバカンスを過ごすのは堪え難いことだった。

【上映日程】 10/21〜12/6（休映：11/22、25、28〜30）



© 2019 Ain' t Heard Nothin' Yet Corp.All Rights Reserved.

ようこそ映画音響の世界へ

【2019年／アメリカ／英語／94分】 監督：ミッジ・コスティン 出演：ウォルター・マーチ、ベン・バーン、グレイシー・ライドストローム、ジョージ・ルーカス、スティーヴン・スピルバーグ、デヴィッド・リンチ、アン・リー、ライアン・クーグラー、ソフィア・コッポラ、アルフォンソ・キュアロン、クリスティーナ・ラン、パープ・ストライランド

映画の感動を作り出す職人たち。
その知られざる仕事の秘密が明らかに。

【解説】 ハリウッドの映画音響の世界に迫るドキュメンタリー。劇中の登場人物のセリフをはじめ、映画音楽や環境音など、映画にまつわるさまざまな音に光を当てる。映画監督たちが“音”へのこだわりや芸術性を語るほか、映画の“音”において大きな影響をもたらした名作映画たちを振り返り、知られざる映画音響の歴史に迫る。

【上映日程】 11/28〜12/11（休映：11/30、12/7）



(C)Oda Kaori

セノーテ

【2019年／メキシコ＝日本／マヤ語・スペイン語／75分】 監督・撮影・編集：小田香 声の出演：アラセリ・デル・ロサリオ・チュリム・トゥム、フォアン・デ・ラ・ロサ・ミンバイ

“泉は天上の世界とつながっている”

【解説】 メキシコ・ユカタン半島北部にある、セノーテと呼ばれる洞窟内の泉にカメラを向けたドキュメンタリー。マヤ文明時代、雨乞いの儀式のために生け贄が捧げられ、今も同じ場所に存在する神秘的泉の様子を映し出す。

【上映日程】 11/28〜12/6（休映：11/30）

※全日程英語字幕付上映となります

上田街中演劇祭2020

演劇を通して身体で考え、この世界を生き延びる。

コロナにまつわる諸々がもたらす世界的な混乱は、依然として続いています。何が正しいのか誰にもわからない状況の中で、世間では意見の対立が目立つようになってきました。また、経済の悪化、生活スタイルの変化により、以前より増して生きづらさを感じている人が増えています。このような世界で、私たちはどこへ向い、どのように生きていくべきなのでしょう。演劇は人間とはどんな存在であるかを身体レベルで認識する装置として適しています。今年の演劇祭は遠方からアーティストをお招きすることが難しいため、地域で活動するアーティストに注目し、今だから出来ることに焦点を絞って開催いたします。どうぞ自分を、人間を、社会を確かめにいらしてください。明日もこの世界で生きて行くために。

リーディング・提携公演

劇作家・マキノノゾミが演出を手掛ける市民参加型のリーディング公演です。老舗ホテルで紡がれる7つの物語をお楽しみください！

リーディング公演『横濱短篇ホテル』

作・演出：マキノノゾミ
出演：マキノノゾミによるワークショップ参加者
日時：11月3日（火・祝） ①13時開演（一幕） ②16時開演（二幕）
会場：犀の角 入場料：無料（要予約） ※開場は開演の30分前
ご予約：サントミュージゼ tel:0268-27-2000

企画・制作：上田市交流文化芸術センター／一般社団法人シアター&アーツうえだ
主催：上田市（上田市交流文化芸術センター）／上田市教育委員会 協力：有限会社オフィス・マキノ

遊び・提携公演

忍者になって上田の街を舞台に忍者修行！？
上田城に潜入し、果たして仲間と共に無事に修行を成し遂げよう！

忍者まちをはしる！上田城潜入の巻

日時：11月8日（日）①10時 ②13時30分
会場：犀の角～上田城
対象年齢：年中～小学生・大人
定員：各回20名ほど（実施5～6人程度）
チケット料金：子ども1,000円／大人1,500円
ご予約：メール tanoshimi7@gmail.com
問い合わせ：080-5505-4302（シミズ）

主催：おとなも子どももゆとりをもってワクワク遊ぶ実行委員会 協力：一般社団法人あそび心BASE アフタフ・バーバン信州、上田子ども劇場、一般社団法人シアター&アーツうえだ

ライブ

ソロで活動するアーティスト「犀」たちによるオムニバスイベント。
延期を経て遂に開催！（4人の犀の宴の後は、1組5分以内のオープンマイクあり。）

犀の夜 Act.16 + オープンマイク

日時：11月21日（土）18時30分開場／19時開演
出演：GOKU、Atsushi、ながかわよしの、米澤みちる
会場：犀の角 チケット料金：2,000円
主催：GOKU、一般社団法人シアター&アーツうえだ



トークイベント

上田ではじまっている新たな居場所づくりの試み「のきした」についてのトークイベントを開催します。

のきしたトークショー

日時：11月22日（日）12時30分開場／13時開演
会場：犀の角
出演：のきしたメンバー
チケット料金：500円



演劇・ダンス

コロナ禍で生み出された犀の角の新しいスタイルの劇場。今回は屋内で開催です。

一坪半劇場

日時：11月22日（日）16時30分開場／17時開演
会場：犀の角
出演：カラメル色素（下垣浩・舞沢智子）、姫凜子、横田ゆうわ、他
チケット料金：2,000円



演劇・提携公演

シェイクスピアの不朽の名作『マクベス』を夫人の視点から再構成した一人芝居。

劇壇百羊箱『M夫人の回想』

【あらすじ】原作では語られることのない、夫人の幼少期、マクベスとの結婚、妊娠等を作者の独自の解釈と想像力によって構成。そして、ダンカン王の殺害と、そこから歯車の崩れていく二人の運命を描く。やがて、夫人は狂気に飲み込まれていき、物語は破局へと突き進んでいく。夫人は狂気の中の回想を、延々と繰り返すのであった。

原作：W・シェイクスピア「マクベス」より
作・演出：郷原玲 出演：山崎到子
日時：11月28日（土）18時開演
11月29日（日）11時開演／15時開演
会場：犀の角
チケット料金：一般2,200円／U-22 1,000円
お問い合わせ：100you.baco@gmail.com（伊藤）
企画製作：劇壇百羊箱



ささきりょうた・作

暗誦

日本で唯一のチベット医・小川康が医師への登竜門、『四部医典』の暗誦（四万語）に13年ぶりに挑む。

暗誦 ～チベット医学『四部医典』～

日時：11月23日（月・祝）13時開場／13時30分開演
会場：宗叶寺（上田市中央2丁目14-6）
参加費：2,000円
定員：30名 ※ライブ配信及び、犀の角でのパブリックビューイングを予定しています。

予約方法：
以下のアドレスに必要事項を送ってください。予約多数の場合、抽選とさせていただきます。おひとり1枚まで。
申し込み先：info@sainotsuno.org 件名：チベット医学聖典暗誦申し込み ①氏名 ②電話番号

～暗唱後の問答のひととき～

登壇：小川康、ゲスト 進行：野村政之
時間：17時～ 会場：犀の角（上田市中央2丁目11-20）
チケット料金：1,000円

演劇・提携公演

クライストの傑作喜劇に長野大学の新星学生劇団が挑む！

劇団 Guten『こわれがめ』

【あらすじ】ある朝、村長兼裁判長であるアダムのもとに一つの訴訟が飛び込んでくる。「ある村人の家に置いてあった甕が村の青年に壊された」とのことだ。しかし、実はアダムこそが事件の真犯人なのであった。かくしてアダムは、自分自身が真犯人である一件を裁くこととなる。

原作：ハインリヒ・フォン・クライスト
翻案・脚色：劇団 Guten
日時：12月5日（土）14時開演／18時開演
12月6日（日）14時開演／18時開演
（開場は開演の30分前）
会場：犀の角
チケット料金：一般1000円／学生500円
お問い合わせ：kttsul56@i.softbank.jp（永峯）



【チケット及びお問い合わせ】

犀の角 | シアター&アーツうえだ

〒386-0012 長野県上田市中央2丁目11-20 TEL:0268-71-5221
info@sainotsuno.org http://sainotsuno.org/

S H O P

今年の 6 月より、お弁当&お惣菜のテイクアウト専門店としてリニューアル・オープンしました。圧力鍋でもちもちに炊き上げた玄米と野菜たっぷりのおかずが入ったお弁当、主に自家菜園で作った彩り豊かな季節の野菜をふんだんに使ったお惣菜が人気です。いずれも動物性食品を使わないビーガン対応となっています。日替わりランチ BOX(950円)、車麩のてりやき丼(950円)など。惣菜は1種400円～。要望に応じて、1 プレートランチの店内イートインもできます！ 最近、玄米おにぎりも始めました～。



ごはんや
ハレノヒ

住 所：佐久市岩村田 2329-1 佐久なんだ館 1F
時 間：11:00～17:30
(取り置きは18:00まで)
営 業 日：水曜日
T E L：0267-78-3155

スタッフおすすめ

映画『The Place Beyond the Pines』 [2012年/アメリカ/141分]

息子のために犯罪を犯す父、その彼を射殺してしまった警官、そしてその彼らの息子達との因果を巡る物語です。映画内は3部構成でそれぞれ主人公が変わるのですが、それゆえ、それぞれの視点で考察でき、鑑賞後も“考える”余韻が印象を深くさせます。巡る因果の中で生きる哀しみと希望を見出す主人公達。人生決していいことばかりではないけど、小さな希望があるだけで人は強く生きられる気がしました。(岩崎暁)



B O O K

フェデリコ・フェリーニ監督が映画を世に出しはじめた 1950 年代。イタリアに渡り、生活を送っていたひとりの日本人女性がいました。のちにイタリア文学者となり、イタリアで過ごした日々をエッセイにしたためたのは須賀敦子さん。今回紹介する本では、イタリアの名だたる詩人たちの詩を彼女が翻訳し紹介した1冊。先日映劇で「パターソン」を観たこともあり、海外の詩にふと興味がわいて手に取ってみました。50 年以上、はたまた 100 年前に紡がれたことばはロマンに溢れています。映画も詩もむずかしいことを考えすぎずに、美しいものを美しいと素直に感じる心を思い出させてくれるような気がします。イタリア語にはなんの造詣もありますが、きっと言葉の響きも美しいのでしょう。冬の夜長に一篇の詩を読んでみるのもおすすめです。



text = 小野村美郷

イタリアの詩人たち

須賀敦子／青土社

書麓 アルプ

2020 年 10 月から間借り本屋をはじめました。

好奇心のおもむくままに集めたアートやカルチャー、自然や暮らしにまつわる古本を扱っています。映劇とトラウム・ライゼのほか 11/15 まで期間限定オープン中の kasasagi さんに間借りしています。

A R T S &
C A R E S

NPO 法人リベルテ

街を歩くその先方で眺める風景や、ふと手にとったペンで描く線、何気なく選んだ今日の服装も、大切な個性であり自由です。NPO 法人リベルテはそんな「何気ない自由」が生まれる表現と居場所づくりを障害のある人たちとともにを行っています。

ギャラリーでは常設でグッズを販売中です。秋にアートイベントを計画中。11 月展示に向けてボランティアを募集しています。

住 所：上田市中央 4 丁目 7-23
営業時間：10:00～16:00
定 休 日：日・月曜日
<http://npo-liberte.org>



リベルテから「世界」を
ながめるコラム

ちくわがうらがえる
その5 ちくわがうらがえる トランプ ART IS NOT TOOL, THIS IS LIFE.
琥珀糖

このコラムが掲載される11月は、リベルテのアートイベントが丁度開催されている頃です。上田市街の8店舗に作品を潜ませる企画展や、soin cafeではメンバーの作品からインスピレーションを得て作られた創作料理を週替りで出していただきます。そしてメイン企画はリベルテのメンバーの作品展は市内のどこかにある空き家全体をつかった展示会となります。さらに、メンバーの作品を裏面に配した「ちくわがうらがえる」トランプと、御菓子処千野ではメンバーのマーリン(飼っている猫の名前は「ちくわ」!)の作品をモチーフに作っていただいた琥珀糖「ちくわがうらがえる」が販売されます。トランプ(税込み3,000円)は展示会とリベルテで。御菓子処千野では琥珀糖(税込み400円)を11月いっぱいお買い求め頂けます。(題字・S.S.G 文・NPO法人リベルテ 武捨)



24th うえだ城下町映画祭

今年はお家で楽しもう！ 2020年11月14日(土)▶▶▶22日(日)



▶ 作品を配信します！ 【配信期間：14～22日】

- 入江悠監督 第2回自主制作映画コンテスト大賞受賞2作品
「部屋の片隅で、愛をつねる」「SEVEN DRIVES」
- 小宮山みゆき監督 第16回自主制作映画コンテスト大林千茱萸賞受賞
「注射針をブルーシートで」 8mm フィルム「朦朧に恋」



映画祭公式サイト↑

▶ 投稿を募集します！ 「上田と映画と私」 11/22(日)まで

- ①Twitter: ハッシュタグ #上田と映画と私 をつけて投稿
- ②メール: u.castletownff-jimukyoku@city.ueda.nagano.jp
- ③はがき: 〒386-8601 上田市大手 1-11-16 交流文化スポーツ課
「上田と映画と私」宛 いただいた投稿は映画祭ホームページで紹介します。

・応募者特典・
抽選100名に
映画祭
オリジナルマスク
プレゼント！

問合せ：うえだ城下町映画祭実行委員会（事務局 上田市交流文化スポーツ課）

TEL：0268-75-2005（土・日・祝日を除く 8:30～17:15）<https://www.unic.jp/eigasai/index.html>

スケジュール

＼今年はオンラインで開催します！／

※『最初の晩餐』『サムライフ』『逢瀬』の
作品配信はありません。

11/14(土)
&15(日)

第18回自主制作映画コンテスト 生配信

- ノミネート・受賞作品の配信【期間 11/7(土)～22(日)まで】
- オンライン表彰式 ●オンライン交流会

11/16(月)
19:00～

オーディオコメンタリー 上田ロケ作品『最初の晩餐』

ゲスト：常盤司郎監督、森谷雄プロデューサー、杉山麻衣プロデューサー、原悟さん(上田映劇)

11/17(火)
20:00～

トーク 上田ロケ作品『サムライフ』

ゲスト：森谷雄監督、長岡秀貴先生(侍学園スクオーラ・今人理事長)

11/18(水)
20:00～

入江悠監督 YouTube 生配信

『僕らのモテるための映画聖典』でうえだ城下町映画祭について語る

11/19(木)
20:00～

トーク 上田市出身若手映画監督

ゲスト：鶴岡慧子監督、小宮山みゆき監督

11/20(金)
20:00～

上田市出身バンド Os Ossos ライブ&トーク「音楽×映画」

ゲスト：鶴岡慧子監督、Os Ossos さん

11/21(土)
13:30～

トーク 大林宣彦監督と上田

ゲスト：大林千茱萸さん

11/21(土)
16:00～

トーク 自主制作映画コンテストと上田ロケ作品『逢瀬』 生配信

ゲスト：金子雅和監督、松隆浩之さん(現代美術家・写真家)

11/22(日)
13:30～

シンポジウム「山の小さな城下町で映画を見るということ」

ゲスト：古厩智之監督、鶴岡慧子監督、小宮山みゆき監督
荒井洋文さん(犀の角)、長岡俊平さん(上田映劇)



レイトショー



放課後
シネマクラブ



週末こども
映画館



ファーストデイ



終了
上映最終日

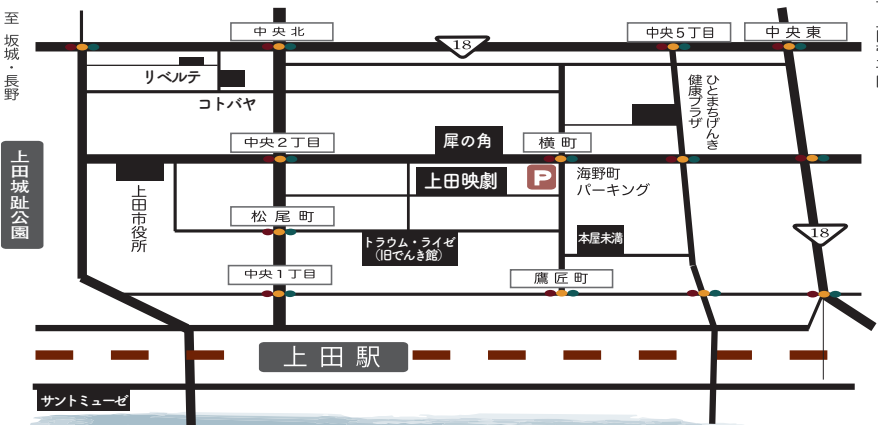


上田映画
休館日

10/31(土)	11/1(日)	2(月)	3(火)	4(水)	5(木)	6(金)
上田映劇 マーティン・エデン 9:45-11:54 夜明けを信じて。 12:10-14:24 僕は猟師になった 14:50-16:29 マーティン・エデン 16:40-18:49 夜明けを信じて。 19:00-21:14 トラウム・ライゼ ソング・オブ・ザ・シー(吹替版) 9:30-11:03 新しい街 11:15-12:31 私の秘めな動く愉しみ 12:40-14:00 カセットテープ・ダイアリーズ 14:10-16:07 デッド・ドント・ダイ 16:15-17:59 ハニーランド 18:10-19:36 れいこいるか 19:50-21:30	上田映劇 マーティン・エデン 9:45-11:54 夜明けを信じて。 12:05-14:19 僕は猟師になった 14:40-16:19 マーティン・エデン 16:30-18:39 夜明けを信じて。 18:50-21:04 トラウム・ライゼ フランダースの秘密(吹替版) 9:30-10:45 新しい街 11:05-12:21 私の秘めな動く愉しみ 12:30-13:50 カセットテープ・ダイアリーズ 14:00-15:57 デッド・ドント・ダイ 16:05-17:49 ハニーランド 18:00-19:26 れいこいるか 19:40-21:20	Sorry, we are closed! 上田映画 休館日	上田映劇 マーティン・エデン 9:45-11:54 夜明けを信じて。 12:05-14:19 僕は猟師になった 14:40-16:19 マーティン・エデン 16:30-18:39 夜明けを信じて。 18:50-21:04 トラウム・ライゼ ハニーランド 9:30-10:56 新しい街 11:05-12:21 私の秘めな動く愉しみ 12:30-13:50 カセットテープ・ダイアリーズ 14:00-15:57 デッド・ドント・ダイ 16:05-17:49 新しい街 18:00-19:16 れいこいるか 19:40-21:20	上田映劇 マーティン・エデン 夜明けを信じて。 僕は猟師になった マーティン・エデン 夜明けを信じて。 トラウム・ライゼ れいこいるか 新しい街 ヴィル・ヌーヴ ハニーランド 永遠の谷 和田淳特集上映 私の秘めな動く愉しみ 新しい街 ヴィル・ヌーヴ デッド・ドント・ダイ カセットテープ・ダイアリーズ		
7(土)	8(日)	9(月)	10(火)	11(水)	12(木)	13(金)
上田映劇 鷲鳥湖の夜 9:45-11:36 エレファント・マン 11:55-13:59 カセットテープ・ダイアリーズ 14:15-16:12 夜明けを信じて。 16:30-18:44 夜明けを信じて。 19:00-21:14 トラウム・ライゼ ソング・オブ・ザ・シー(吹替版) 9:30-11:03 生きちゃった 11:20-12:51 ウルフウォーカー(吹替版) 13:05-14:48 シチリアーノ 15:05-17:37 マーティン・エデン 17:50-19:59 私の秘めな動く愉しみ 20:15-21:35	上田映劇 夜明けを信じて。 9:15-11:29 映画『もうひとつの明日へ』 お披露目上映会 ①13:30～/②15:30～ 夜明けを信じて。 18:15-20:29 トラウム・ライゼ フランダースの秘密(吹替版) 9:30-10:45 鷲鳥湖の夜 11:00-12:51 ウルフウォーカー(吹替版) 13:05-14:48 生きちゃった 15:05-16:36 シチリアーノ 16:50-19:22 エレファント・マン 19:35-21:39	Sorry, we are closed! 上田映画 休館日	上田映劇 鷲鳥湖の夜 夜明けを信じて。 エレファント・マン 4K 修復版 カセットテープ・ダイアリーズ 夜明けを信じて。 トラウム・ライゼ 生きちゃった ウルフウォーカー (字幕版) シチリアーノ 裏切りの美学 マーティン・エデン 生きちゃった 和田淳特集上映 私の秘めな動く愉しみ			
14(土)	15(日)	16(月)	17(火)	18(水)	19(木)	20(金)
上田映劇 エレファント・マン 9:45-11:49 イサドラの子どもたち 12:10-13:34 青春群像 13:50-15:37 道 15:50-17:37 エマ、愛の震 17:55-19:42 イサドラの子どもたち 20:00-21:24 トラウム・ライゼ ソング・オブ・ザ・シー(吹替版) 9:30-11:03 のぼる小寺さん 11:20-13:01 ウルフウォーカー(吹替版) 13:15-14:58 生きちゃった 15:15-16:46 鷲鳥湖の夜 17:00-18:51 シチリアーノ 19:05-21:37	上田映劇 エレファント・マン 9:45-11:49 イサドラの子どもたち 12:10-13:34 甘い生活 14:00-16:54 8½ 17:10-19:28 エマ、愛の震 19:50-21:37 トラウム・ライゼ フランダースの秘密(吹替版) 9:30-10:45 のぼる小寺さん 11:00-12:41 ウルフウォーカー(吹替版) 12:55-14:38 生きちゃった 14:55-16:26 鷲鳥湖の夜 16:40-18:31 シチリアーノ 18:45-21:17	Sorry, we are closed! 上田映画 休館日	上田映劇 魂のジュリエッタ 10:05-12:29 イサドラの子どもたち 12:50-14:14 フェリーニのアマルコルド 14:30-16:34 エレファント・マン 16:55-18:59 エマ、愛の震 19:15-21:02 トラウム・ライゼ シチリアーノ 裏切りの美学 生きちゃった 鷲鳥湖の夜 ウルフウォーカー (字幕版) のぼる小寺さん 生きちゃった	上田映劇 青春群像 9:45-11:32 イサドラの子どもたち 11:45-13:09 道 13:25-15:12 イサドラの子どもたち 15:25-16:49 エレファント・マン 17:10-19:14 エマ、愛の震 19:30-21:17 トラウム・ライゼ シチリアーノ 裏切りの美学 生きちゃった 鷲鳥湖の夜 ウルフウォーカー (字幕版) のぼる小寺さん 生きちゃった	上田映劇 甘い生活 9:45-12:39 イサドラの子どもたち 12:55-14:19 8½ 14:35-16:53 エレファント・マン 17:15-19:19 エマ、愛の震 19:35-21:22 トラウム・ライゼ 魂のジュリエッタ 10:05-12:29 イサドラの子どもたち 12:50-14:14 フェリーニのアマルコルド 14:30-16:34 エレファント・マン 16:55-18:59 エマ、愛の震 19:15-21:02	
21(土)	22(日)	23(月)	24(火)	25(水)	26(木)	27(金)
上田映劇 グランド・ジャーニー 9:45-11:38 海の上のピアニスト 11:55-13:56 道 14:15-16:02 青春群像 16:15-18:02 ニュー・シネマ・パラダイス (35mm) バックヤードツアーあり! 18:20-20:23 トラウム・ライゼ ソング・オブ・ザ・シー(吹替版) 9:30-11:03 アルプススタンドのはしの方 11:20-12:35 ウルフウォーカー(吹替版) 12:50-14:33 甲子園 フィールド・オブ・ドリームス 上映後、舞台挨拶あり! 14:55-16:29 のぼる小寺さん 17:30-19:11 エマ、愛の震 19:25-21:12	上田映劇 海の上のピアニスト 10:00-12:01 8½ 12:45-15:03 甘い生活 15:30-18:24 ニュー・シネマ・パラダイス (35mm) バックヤードツアーあり! 18:45-20:48 トラウム・ライゼ フランダースの秘密(吹替版) 9:30-10:45 アルプススタンドのはしの方 11:00-12:15 ウルフウォーカー(吹替版) 12:30-14:13 のぼる小寺さん 14:30-16:11 生きちゃった 16:25-17:56 エマ、愛の震 18:10-19:57	上田映劇 海の上のピアニスト 9:45-11:46 フェリーニのアマルコルド 12:05-14:09 ニュー・シネマ・パラダイス (35mm) バックヤードツアーあり! 14:30-16:33 魂のジュリエッタ 17:10-19:34 グランド・ジャーニー 19:55-21:48 トラウム・ライゼ ウルフウォーカー(吹替版) 9:30-11:13 アルプススタンドのはしの方 11:30-12:45 甲子園 フィールド・オブ・ドリームス 13:10-14:44 のぼる小寺さん 15:00-16:41 生きちゃった 16:55-18:26 エマ、愛の震 18:40-20:27	上田映劇 グランド・ジャーニー 9:45-11:38 海の上のピアニスト 11:55-13:56 道 14:15-16:02 青春群像 16:15-18:02 ニュー・シネマ・パラダイス 18:30-20:33 トラウム・ライゼ のぼる小寺さん 9:30-11:11 ウルフウォーカー (字幕版) 11:25-13:08 エマ、愛の震 13:25-15:12 生きちゃった 15:25-16:56 甲子園 フィールド・オブ・ドリームス 17:10-18:44 アルプススタンドのはしの方 19:00-20:15	上田映劇 8½ 9:45-12:03 ニュー・シネマ・パラダイス 12:20-14:23 甘い生活 14:40-17:34 海の上のピアニスト 17:55-19:56 トラウム・ライゼ グランド・ジャーニー 9:30-11:23 甲子園 フィールド・オブ・ドリームス 11:40-13:14 アルプススタンドのはしの方 13:30-14:45 生きちゃった 15:00-16:31 甲子園 フィールド・オブ・ドリームス 16:45-18:19	上田映劇 うえだ子どもシネマクラブ ニューシネマパラダイス 35mm ①10:00～、②14:00～ バックヤードツアーあり! 海の上のピアニスト 17:00-19:01 トラウム・ライゼ グランド・ジャーニー 9:30-11:23 甲子園 フィールド・オブ・ドリームス 11:40-13:14 アルプススタンドのはしの方 13:30-14:45 生きちゃった 15:00-16:31 甲子園 フィールド・オブ・ドリームス 16:45-18:19	上田映劇 グランド・ジャーニー 9:45-11:38 海の上のピアニスト 11:55-13:56 フェリーニのアマルコルド 14:15-16:19 魂のジュリエッタ 16:35-18:59 ニュー・シネマ・パラダイス 19:30-21:33 トラウム・ライゼ のぼる小寺さん 9:30-11:11 ウルフウォーカー(字幕版) 11:25-13:08 エマ、愛の震 13:25-15:12 甲子園 フィールド・オブ・ドリームス 15:25-16:59 アルプススタンドのはしの方 17:15-18:30 生きちゃった 18:45-20:16
28(土)	29(日)	30(月)	1(火)	2(水)	3(木)	4(金)
上田映劇 マイルス・デイヴィス・スクールの誕生 9:45-11:40 セノーテ 11:55-13:10 ニュー・シネマ・パラダイス (35mm) バックヤードツアーあり! 13:30-15:33 パブリック 図書館の奇跡 16:10-18:09 トラウム・ライゼ ソング・オブ・ザ・シー(吹替版) 9:30-11:03 アルプススタンドのはしの方 11:20-12:35 ようこそ映画音響の世界へ 12:50-14:24 ウルフウォーカー(吹替版) 14:40-16:23 本気のしるし <劇場版> (前編) 16:50-18:38 舞台挨拶あり!! (後編) 18:50-20:54	上田映劇 マイルス・デイヴィス・スクールの誕生 9:45-11:40 セノーテ 11:55-13:10 ニュー・シネマ・パラダイス (35mm) バックヤードツアーあり! 13:30-15:33 パブリック 図書館の奇跡 16:10-18:09 トラウム・ライゼ フランダースの秘密(吹替版) 9:30-10:45 アルプススタンドのはしの方 11:00-12:15 ようこそ映画音響の世界へ 12:50-14:24 ウルフウォーカー(吹替版) 14:40-16:23 本気のしるし <劇場版> (前編) 16:50-18:38 (後編) 18:50-20:54	Sorry, we are closed! 上田映画 休館日	上田映劇 海の上のピアニスト イタリア完全版 パブリック 図書館の奇跡 グランド・ジャーニー セノーテ ニュー・シネマ・パラダイス トラウム・ライゼ ようこそ映画音響の世界へ マイルス・デイヴィス・スクールの誕生 本気のしるし <劇場版> (前編) (後編) ウルフウォーカー (字幕版) アルプススタンドのはしの方			

新型コロナウイルス感染拡大の状況により急遽中止・延期等させていただきます。その都度 HP 等でお知らせさせていただきます。ご了承くださいませ。

access map



※車でお越しの方は、海野町パーキング等をご利用ください。

鑑賞料金

一般	1,900 円
大学生(要学生証)	1,000 円
高校生以下	500 円
シニア(60歳以上)	1,200 円

各種割引

ファーストデイ (毎月1日)	1,200 円	●シニア、大学生、パートナー 50 割の方は、証明証をご提示ください。
フレフレ割*	1,500 円	●3歳未満のお子様は無料です。
リピーター割	1,100 円	●①書籍、CD、DVD は ISBN (バーコード) が入ったものをお持ちください。ISBN の入っていない書籍、百科事典、コンビニコミック、漫画雑誌、一般雑誌はお取り扱えません。
パートナー 50 割	2,400 円	
障がい者割引	1,000 円	
レイトショー	1,300 円	

*フレフレ割: 不要になった書籍・CD・DVD、計5つ以上ご寄付ください。ご寄付いただいた当日のみ有効。

- ◆全席自由席/各回完全入れ替え制です。また、作品により料金が異なる場合がございます。
- ◆駐車券サービス: ¥1,900 を超えた場合、海野町パーク駐車場の 2 時間分無料券進呈します。
¥1,900 未満の場合は海野町パーク駐車場 1 時間分無料券進呈となります。その他、詳しくは劇場窓口へ。
- ◆映画のスケジュール紹介は万全を期しておりますが、変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。ご確認は、当館 HP または、お電話にてお問い合わせください。

スマホ決済
サービス
paypay
使えます!

上田映劇

〒386-0012 長野県上田市中央 2 丁目 12-30
tel: 0268-22-0269
http://www.uedaeigeki.com



fb.com/uedaeigeki/ (フェイスブック)
https://twitter.com/uedaeigeki (ツイッター)
https://www.instagram.com/uedaeigeki/ (インスタグラム)

Planning&Direction:Satoru HARA / Edit&Design: Megumi NAOI
2020.11.3 / 発行部数: 1500 部 《毎月最終土曜日 頒行》

